

平成23年度当初予算の概要をお知らせします。

総額 54億6千6百49万3千円
 (一般会計33億4千万円)

前年度比
8.0%増

町長・町議会議員 選挙を控え、 〈骨格的予算〉 を編成

平成23年度当初予算編成においては、4月に町長・町議会議員選挙を控えることから、新たな政策的経費の計上を排した、通年型の骨格的予算として編成を行いました。

したがって、人件費や公債費などの義務的経費、並びに継続的な経費を中心に予算計上を行っています。

◆一般会計予算の概要

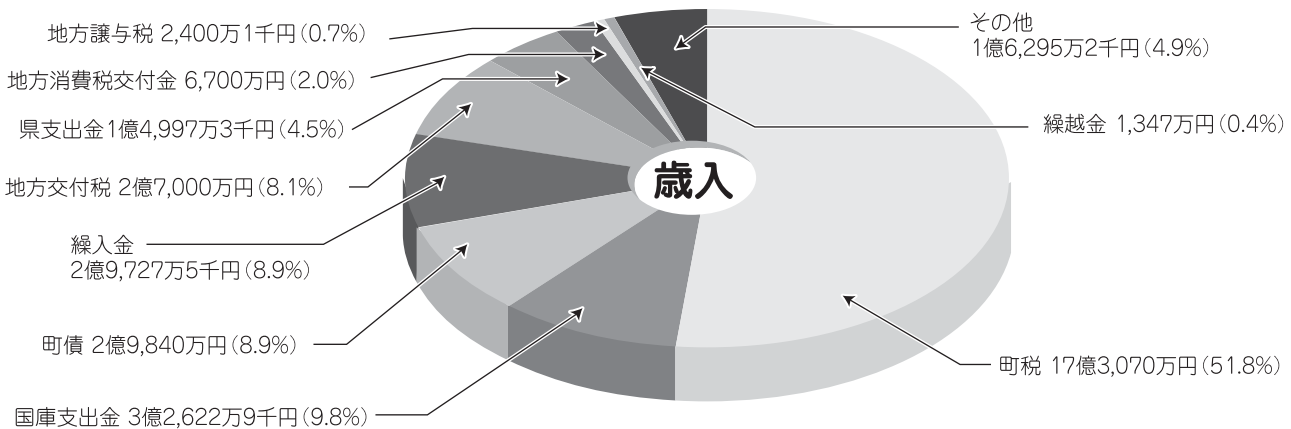
平成23年度の一般会計予算の歳入歳出総額は、33億4千万円となり、前年度当初予算に対して8.4%の増額となりました。

歳入においては、町税17億3千百万円（対前年度当初+0.9%）、地方交付税及び臨時財政対策債5億2千万円（対前年度当初+36.8%）を計上するなど前年度以上を見込んでいます。

また、歳出においては、法改正に伴う住民基本台帳システムの改修費用4千4百万円（新規）、小学校の教室不足に対応するための校舎建設費用1億4千6百万円（新規）を計上するなど、町政に支障をきたすことのないよう最低限の経費について予算計上を行っています。

この結果、前年度当初比マイナス13.8%ながらも、2億8千万円の財政調整基金からの繰入れを要しています。

歳入 33億4千万円（ ）は構成比



歳出 33億4千万円（ ）は構成比

